

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

第一生命保険株式会社

金融安定化フォーラムの報告書（平成 20 年 4 月）に示された先進的開示例に基づき、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況を開示します。

証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の概要は以下のとおりです。

- ・平成 22 年 9 月末時点でサブプライムローンに直接投資しているものはありません。
- ・ヘッジファンドにおいては、サブプライム関連商品のエクスポージャーをポートフォリオの一部に含むファンド・オブ・ファンズ、シングルファンドがありますが、ロング（買い）ポジションとショート（売り）ポジションを有しており、相場変動時に大きく損失を被るリスクは少ないものと判断しています。
- ・証券化商品等の投資額全体の 8 割弱が RMB S です。内訳は「米国政府系機関または米国政府支援機関の保証のついたモーゲージ債券」、「日本国内の住宅ローン債権を裏付けにしたもの」、「住宅金融支援機構財投機関債券」となっています。

なお、表中の項目について以下のように定義しています。

- ・「含み損益」は時価から簿価を差し引いたものであり、「実現損益」は、売却損益と減損額を加えたものです。（利息および配当金収入等は含めていません。）

1.投資状況

①特別目的事業体(SPEs)一般

特別目的事業体（S P E s）への投資はありません。

（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体(SPEs)一般	-	-	-
ABCP	-	-	-
うち当社が組成する SPEs	-	-	-
SIV	-	-	-
うち当社が組成する SPEs	-	-	-
その他	-	-	-
うち当社が組成する SPEs	-	-	-

②債務担保証券(CDO)

(単位:億円)

		時価	含み損益	実現損益
債務担保証券(CDO)(※1)(※2)		15	0	-
ABS-CDO	シニア	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポーザー	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポーザー	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポーザー	-	-	-
CLO		15	0	-
	シニア	15	0	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
CBO		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
シンセティックCDO		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-
その他		-	-	-
	シニア	-	-	-
	メザニン	-	-	-
	エクイティ	-	-	-

※1. 債務担保証券(CDO)は全体で、シニア:約4,216億円、メザニン:なし、エクイティ:なし、合計約4,216億円の規模であり、うち当社が保有するCDOは15億円です。

※2. CDOの格付別内訳は、以下の通りです。

(単位:億円)

外部格付	時価	比率
AAA	15	100.0%
AA	-	-
A	-	-
BBB	-	-
BB	-	-
B	-	-
格付なし	-	-
合計	15	100.0%

③その他のサブプライム・Alt-A エクスポート

サブプライム・Alt-A エクスポートを裏付資産に持つ証券化商品等の保有はありません。(単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益
その他のサブプライム・Alt-A エクスポート	-	-	-
証券化されていないローン	-	-	-
RMBS	-	-	-
デリバティブ	-	-	-
コミットメントライン	-	-	-
その他	-	-	-

④商業用不動産担保証券(CMBS)

(単位:億円)

	時価		含み損益	実現損益
		参考:平成22年6月末		
商業用不動産担保証券(CMBS)	3	3	△0	-
日本	3	3	△0	-
米国	-	-	-	-
欧州	-	-	-	-
英国	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

※ 担保となる不動産は、オフィスビルのみとなっています。

⑤レバレッジド・ファイナンス

レバレッジド・ファイナンスの保有はありません。

(単位:億円)

	時価		含み損益	実現損益
		参考:平成22年6月末		
レバレッジド・ファイナンス	-	-	-	-
通信	-	-	-	-
電機	-	-	-	-
娯楽	-	-	-	-
サービス	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

⑥その他(※1)

(単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益
ヘッジファンド(※2)	2,151	△307	△2
CDS	-	-	-
RMBS	(※3)12,544	183	-
ABS	1,112	6	-
クレジットリンクノート	30	0	-

※1. サブプライムローンに直接投資しているものではありません。

※2. ヘッジファンドにおいては、サブプライム関連商品のエクスポージャーをポートフォリオの一部に含むファンド・オブ・ファンズ、シングルファンドがありますが、ロング(買い)ポジションとショート(売り)ポジションを有しており、相場変動時に大きく損失を被るリスクは少ないものと判断しています。

※3. RMBSの内訳は、「米国政府系機関または米国政府支援機関の保証のついたモーゲージ債券」約9,506億円、「日本国内の住宅ローン債権を裏付けにしたもの」約2,931億円、「住宅金融支援機構財投機関債券」約106億円となっています。

2.証券化商品等全体の内訳

サブプライムローンに直接投資しているものではありません。

(単位:億円)

	時価	含み損益	実現損益	占率(時価)
証券化商品等合計	15,859	△115	△2	100.0%
CDO	15	0	-	0.1%
CMBS	3	△0	-	0.0%
ヘッジファンド	2,151	△307	△2	13.6%
CDS	-	-	-	-
RMBS	12,544	183	-	79.1%
ABS	1,112	6	-	7.0%
クレジットリンクノート	30	0	-	0.2%

3.その他の関連情報

子会社における、サブプライムローン関連商品への投資はありません。

<各種証券化商品の用語について>

ABCP : Asset Backed Commercial Paper (資産担保コマーシャルペーパー)

ABS : Asset Backed Securities (資産担保証券)

ABS-CDO : CDO of ABS (資産担保証券を裏付資産とする債務担保証券)

CBO : Collateralized Bond Obligation (債券担保証券)

CDO : Collateralized Debt Obligation (債務担保証券)

CDS : Credit Default Swap (クレジット・デフォルト・スワップ)

CLO : Collateralized Loan Obligation (ローン担保証券)

CMBS : Commercial Mortgage-Backed Securities (商業用不動産担保証券)

RMBS : Residential Mortgage-Backed Securities (住宅ローン担保証券)

SIV : Structured Investment Vehicle (ストラクチャード・インベストメント・ビークル)

以上